

飛鳥文化・白鳳文化

～聖徳太子→大化の改新→天智・天武・持統天皇の頃の文化だ！～

問：次の設問に答えよ。

- [1] 飛鳥文化に関する文のうち誤っているものを選び。(日本大:法:90)
- ①この文化は、中国南北朝の文化が高句麗・百済をつうじ日本にもたらされた仏教文化である。
 - ②忍冬唐草文様は、遠くギリシア・ペルシア・インドの文化に源を遡らし、中国を経てわが国に伝わった。
 - ③この文化期に活躍した仏師として特に名高いものは、鞍作鳥である。
 - ④この文化を代表する遺構として名高いものは、薬師寺東塔である。
- [2] 飛鳥文化についての記述のうち正しいものを選び。(明治学院大:文・社会:95)
- ①飛鳥文化には、中国の南北朝時代の文化様式が移入されている。
 - ②飛鳥文化は全国に浸透した。
 - ③蘇我馬子は四天王寺や法隆寺を建立した。
 - ④山田寺の仏頭は飛鳥文化の代表的な作品である。
- [3] 飛鳥に関する説明として誤っているものを選び。(立教大:社会:93)
- ①この地域には法興寺が建立された。
 - ②この地域には斑鳩寺が建立された。
 - ③この地域には藤原京が造られた。
 - ④この地域には天武天皇の宮があった。
- [4] 飛鳥仏教について述べた文のうち誤っているものを選び。(南山大:法:95)
- ①はじめ、渡来人や蘇我氏などによって信仰された。
 - ②寺院は、古墳にかわる豪族の権威をあらわすものと意識されたため、畿内豪族などはきそって氏寺を建立した。
 - ③聖徳太子は、高句麗僧観勒について学び、三経義疏をあらわした。
 - ④祖先の冥福や病氣平癒を祈るための信仰が普通であった。
- [5] 初期の寺院について、誤っているものを選び。(南山大:法:96)
- ①飛鳥寺は聖徳太子によって建立された我国最初の本格的寺院である。
 - ②巨大な古墳の造営にかわる権力者達の象徴となった。
 - ③祖先をまつり、現世の幸福と平和を祈るために建立の意義があった。
 - ④飛鳥寺は仏舎利を納めた建物が寺院の中央に位置していた。
- [6] 畿内の豪族が競って寺を建てたことについて述べた文として、不適切なものを選びなさい。(竜谷大:文系・短期大:97)
- ①これらの寺院は祖先の供養・病氣平癒祈願のために建てられた。
 - ②これらの寺院は官寺の建立に先立に先立つものである。
 - ③これらの寺院は豪族の権威を示した。
 - ④これらの寺院の伽藍配置は、金堂を中心とする四天王寺式が多かった。
- [7] 飛鳥寺について述べた文として適当でないものはどれか。(近畿大:法:96)
- ①中臣鎌足が創立した寺院である。
 - ②別に、元興寺・法興寺とも称された。
 - ③発掘調査によって、塔を中心に北と東と西に金堂が配されていたことが確かめられている。
 - ④現在安居院の本尊で飛鳥大仏といわれる仏像は、もと飛鳥寺の本尊が補修されたものである。
- [8] 法隆寺について述べた文のうち誤っているものを選び。(南山大:文:93)
- ①聖徳太子建立の建物は 670年に焼け、現在の建物は8世紀はじめに再建されたものと考えられる。
 - ②現在の建物は金堂を西に、五重塔を東に配置しているが、若草伽藍は四天王寺式の配置をとる。
 - ③雲形肘木や卍崩しの勾欄、柱のエンタシスなどに飛鳥建築の特色がみられる。
 - ④金堂の釈迦三尊像は北魏様式の典型で、鞍作鳥の製作した金銅像である。
- [9] 法隆寺の建築について誤っているものを選び。(南山大:経済:96)
- ①創建当初の寺は若草伽藍跡といわれ、四天王寺式伽藍配置をとる。
 - ②現在の寺は、670年に焼失し、のちに再建されたものと考えられる。
 - ③講堂と金堂が左右に並び伽藍配置。
 - ④柱のエンタシスや雲形肘木・卍崩しの勾欄など建築の各部分に中国南北朝様式の特徴を示している。
- [10] 斑鳩寺について述べた文として適当でないものはどれか。(近畿大:法:96)
- ①用明天皇が病氣平癒を祈って薬師像と寺の造営を発願したのを受け継いで、推古天皇と聖徳太子が完成させたと伝えられている。
 - ②この寺は『日本書紀』によると天智天皇9(670)年に焼失したという。
 - ③再建されるにあたって、それまでが東大寺式の伽藍配置であったのを改めて法隆寺式の伽藍配置とした。
 - ④金堂の本尊釈迦三尊像は止利仏師の作といわれ、北魏の仏像と共通した特徴をもっている。

- [11] 法隆寺の美術について誤っているものを選び。(南山大:外国語:96)
- ①百済観音像は止利仏師風の特色をもつ木像で、聖徳太子等身像と称されていた。
 - ②五重塔初層の四面に涅槃の釈迦をはじめ、8世紀はじめ頃の塑像の群像が安置されている。
 - ③夢殿は八角形の霊廟建築で、8世紀中頃に斑鳩宮の跡に聖徳太子のために建てられた。
 - ④玉虫厨子の台座には捨身飼虎図など、釈迦の前世の物語が描かれている。
- [12] 法隆寺について、誤っているものを選び。(南山大:経済:97)
- ①聖徳太子の建立した寺は四天王寺式の伽藍配置をもつ若草伽藍とみられ、現存の寺は670年焼失のち、再建されたものとされる。
 - ②金堂釈迦三尊像は金銅像で鞍作鳥の作。
 - ③玉虫厨子の宮殿は飛鳥建築の面影をのこす。
 - ④金堂壁画は1949年に焼損したが、アジャンターの壁画の影響が強くみられる。
- [13] 法隆寺についての文として最も適当なものはどれか。(近畿大:法・商経・文芸・農・九州工:98)
- ①その伽藍配置は、東に塔、西に金堂を並列したもので、今のところ中国や朝鮮には例がない、わが国独自のものと考えられている。
 - ②金堂の本尊である薬師三尊像は、飛鳥寺の本尊である釈迦如来座像(飛鳥大仏)とともに、鞍作鳥(止利仏師)がつくった作品である。
 - ③現存する法隆寺は聖徳太子の建てた斑鳩寺がいったん焼失したのち、7世紀後半になって再建されたとす説が有力であるが、中国の南北朝時代の影響を受けた飛鳥建築の特色をよく残している。
 - ④金堂の壁画は、惜しくも1949年の失火で焼損したが、インド・中国の様式を取り入れたスケールの大きい画風をあらわしており、飛鳥時代を代表する絵画である。
- [14] 中宮寺について述べた文のうち誤っているものを選び。(南山大:文:90)
- ①聖徳太子が建立した。
 - ②広隆寺に隣接する尼寺であった。
 - ③広隆寺とは別の半跏思惟像を有する。
 - ④死後の太子が天寿国で暮らす姿を刺繍した絵画を所蔵する。
- [15] 憲法十七条と同じ時期の歴史事象として正しいものを選び。(近畿大:商経:93)
- ①加羅(任那)が、新羅に滅ぼされた。
 - ②秦河勝が、広隆寺を創建した。
 - ③百済より五経博士が来朝した。
 - ④南淵請安・高向玄理が、唐から帰国した。
 - ⑤山背大兄王が、入鹿に攻められ自殺した。
- [16] 広隆寺についての文として最も適当なものはどれか。(近畿大:商経:98)
- ①白鳳時代の創建で、当時制作された薬師三尊像を所蔵している。
 - ②平安時代の創建で、当時制作された釈迦如来像を所蔵している。
 - ③奈良時所代の創建で、当時制作された僧形八幡神像を所蔵している。
 - ④飛鳥時代の創建で、当時制作された半跏思惟像を所蔵している。
- [17] 古代寺院の伽藍配置について述べた文のうち誤っているものを選び。(南山大:文:91)
- ①飛鳥寺式では塔を中心とし、3つの金堂がこのまわりに配置される。
 - ②四天王寺式では寺の中軸線上に建物が一直線に並ぶ。
 - ③法隆寺式では塔と金堂が東西に並列する。
 - ④薬師寺式では金堂が中心となり、塔は中門の外側に2基設けられる。
- [18] 塔について述べた文のうち誤っているものを選び。(南山大:経済:92)
- ①塔は仏舎利を安置する施設で、はじめ伽藍は塔を中心に配置された。飛鳥寺式はこのことをよく示している。
 - ②金堂の本尊が礼拝の中心の対象となると、塔は装飾的なものとなって伽藍の中心からはずれる。2基の七重塔を建てた国分寺はこのことを示している。
 - ③薬師寺東塔は三重塔であるが、各層に裳階をつけ、あたかも六層の塔のような外観を呈している。
 - ④法隆寺五重塔は飛鳥建築の特色をよく示しているが、645年焼失後の再建で、完成は8世紀はじめとされる。
- [19] 飛鳥寺式伽藍配置の正しい説明文を選び。(立教大:経済:97)
- ①塔を中心に3金堂を建てた。
 - ②金堂の前に塔を建てた。
 - ③塔と金堂を左右対称に建てた。
 - ④中央に金堂、その南側に2つの塔を建てた。
- [20] 伽藍配置について、誤っているものを選び。(南山大:文:98)
- ①四天王寺式は講堂・金堂・塔・中門が東西一直線に並ぶ。
 - ②法隆寺式は金堂と塔が東西に並ぶ。
 - ③薬師寺式は2つの塔が金堂の前方左右に並立する。
 - ④東大寺式は2つの塔が回廊の外に出て、中門の前方左右に立つ。

- [21] 渡来した仏像や僧による外国文化の導入はわが国の生活に新しい要素を加えた。この時代の文化について誤っているものを選び。 (南山大:経済:91)
- ① 法隆寺には百済観音像が納められている。
 - ② 広隆寺の弥勒菩薩像は朝鮮からのものといわれている。
 - ③ 新羅の曇徴によって墨や紙の製法が伝えられた。
 - ④ 百済の観勒によって暦が伝えられた。
- [22] 飛鳥の美術について述べた文のうち誤っているものを選び。 (南山大:経済:94)
- ① 広隆寺半跏思惟像は聖徳太子が秦河勝に授けた朝鮮伝来の木像と伝えられ、韓国に酷似する金銅像がある。
 - ② 玉虫厨子は宮殿の屋根瓦に玉虫の羽を用いたのでこの名がある。須弥座の四方に朱・黄・緑で捨身飼虎図など仏の世界を描く。
 - ③ 飛鳥寺大仏は鞍作止利の造った金銅釈迦如来坐像である。
 - ④ 中宮寺天寿国繡帳は聖徳太子の往生した天寿国の姿を、太子の妃橘大郎女が采女らに刺繍させたものである。
- [23] 遣隋使が派遣された時代の事柄として、正しいものを選びなさい。 (国土館大:経済Ⅱ部・体育・文:98)
- ① 伽耶諸国(任那)が百済・新羅の支配下に入り、大和政権は伽耶諸国にもっていた拠点をうしなうこととなった。
 - ② 八色の姓をさだめ、天皇を中心とした豪族の身分秩序がつくりだされた。
 - ③ 日本最初の律令法典である近江令が制定されるとともに庚午年籍もつくられ、律令国家体制樹立への歩みがはじまった。
 - ④ このころの仏像には、北魏の仏像と共通する様式がみられ、また高句麗の僧らによって絵の具・墨の製法が伝えられるなど、大陸の新しい技法が伝来した。
- [24] 白鳳文化について述べた文のうち誤っているものを選び。 (日本大:法:90)
- ① この文化を代表する作品にひとつに、いわゆる興福寺仏頭がある。
 - ② 近年発見された高松塚古墳も、この文化期のものである。
 - ③ この文化期に作られた仏像には、北魏文化の影響があらわれている。
 - ④ 額田王や柿本人麻呂の歌も、この文化期の作品である。
- [25] 白鳳文化についての説明文のうち誤っているものを選び。 (立命館大:経済:90)
- ① 仏教は国家の保護を受け、大官大寺や薬師寺などの官寺が建立された。
 - ② 興福寺の仏頭は、この期に飛鳥の山田寺の本尊としてつくられたものである。
 - ③ 法隆寺金堂壁画は百済の様式をとりいれた、スケールの大きい画風である。
 - ④ 宮廷を中心に漢詩文がさかんにつくられた。
- [26] 白鳳時代に関連して述べた文として誤っているものを選び。 (国土館大:文・政経Ⅱ部:95)
- ① 白鳳時代とは飛鳥文化に続く、大体、大化の改新から奈良遷都までの間を指し、初唐の文化の影響を受けてみずみずしい文化が生れた時代であった。
 - ② 白鳳時代の万葉を初期万葉というが、その作者に、額田王・柿本人麻呂・志貴皇子らがいる。
 - ③ 日本における最初の漢詩文集である『懷風藻』が生れたのもこのときであり、その作者に大津皇子・大友皇子・淡海三船らがいる。
 - ④ この時代の彫刻においては、大和国薬師寺の金堂薬師三尊像や山田寺仏頭などの名作が残されている。
 - ⑤ この時代、大和国薬師寺が天武天皇の9年(680年)に造られたが、その東塔は現存する当時の建築である。
- [27] 白鳳文化に関する記述のうち誤っているものを選び。 (明治学院大:文・社会:95)
- ① 7世紀後半の文化を白鳳文化という。
 - ② 薬師寺の薬師三尊像には白鳳文化の特色がよくあらわれている。
 - ③ 文武天皇が大官大寺を建てたのは白鳳期である。
 - ④ 白鳳は、『続日本紀』に記された年号である。
- [28] 白鳳期の作品として正しいものを選び。 (国土館大:法:95)
- ① この堂の本尊は、3.64メートルの乾漆造りによる観音立像で、堂々たる体躯の発する威厳が堂内を充たしている。
 - ② 外国名を冠し、長身でたおやかなこの観音立像は、永遠の聖なる少女の如き観がある。
 - ③ 井上靖は、この高僧の渡来を主題とする作品をかいたが、この高僧の彫像は、日本で最古の肖像彫刻とされる。
 - ④ この金堂に安置される止利形式の金銅仏・釈迦三尊像は、北魏様式の系統をひいている。
 - ⑤ 本来、三層の塔でありながら、各層の裳階が五層の効果を表わし、リズムカルなその姿態が大へん優美である。
- [29] 白鳳文化に関連して述べた文について、不適切なものを選びなさい。 (竜谷大:文系・短期大:98)
- ① この時代を代表する彫刻としては、興福寺仏頭や、法隆寺の夢違観音像・阿弥陀三尊像などがある。
 - ② この時代の絵画では法隆寺金堂壁画が著名であるが、高松塚古墳壁画もこの時代の遺品である。
 - ③ 『懷風藻』・『万葉集』などの文学作品が完成し、万葉仮名もひろく普及した。
 - ④ 和歌の形式がととのい、柿本人麻呂や額田王などの歌人が名歌を残した。

[30] 白鳳文化について、誤っているものを選べ。(南山大:経済:98)

- ① 7世紀後半から8世紀初頭にかけて展開した文化で、中唐の文化の影響がみられる。
- ② 金銅像としては薬師寺金堂薬師三尊像や興福寺の仏頭が有名である。
- ③ 小金銅像としては、橘夫人念持仏と伝えられる、厨子に納められた法隆寺阿弥陀三尊像がある。
- ④ 高松塚古墳の石室壁面には四神や男女の群像が描かれている。

[31] 白鳳美術について誤っているものを選べ。(南山大:経営:96)

- ① 薬師寺東塔は三重塔の各層に裳階をつけ、一見六重塔に見える。
- ② 興福寺仏頭はもと橘寺の本尊で、平安時代末、興福寺の僧兵に奪取された。破損していまは頭部のみがある。
- ③ 薬師寺金堂薬師三尊像は金銅像ながら衣文などにやわらかな表現が認められる。
- ④ 法隆寺金堂壁画はアジャンタ壁画との類似が指摘されている。1949年に焼損した。

[32] 1949年に火災で一部焼損した金堂の壁画について述べた文として最も適当なものを選べ。(センター:本試験:91)

- ① この壁画は、中国南北朝文化の影響がおよんだころの作品で、正倉院の鳥毛立女 風(樹下美人図)とともに天平文化を代表する作品の一つである。
- ② この壁画は、中国盛唐文化の影響がおよんだころの作品で、中宮寺の天寿国繡帳とともに白鳳文化を表す作品の一つである。
- ③ この壁画は、中国南北朝文化の影響がおよんだころの作品で、薬師寺吉祥天画像とともに飛鳥文化を代表する作品の一つである。
- ④ この壁画は、中国初唐文化の影響がおよんだころの作品で、高松塚古墳壁画とともに白鳳文化を代表する作品の一つである。

[33] 法隆寺金堂壁画についての文として適当でないものはどれか。(近畿大:文芸:98)

- ① 飛鳥時代の絵画を代表する作品であったが、1949年の火災で大部分が焼損した。ただ、内陣の小壁に描かれた20面の飛天図は、解体修理の際に取り外されていたので無傷で残った。
- ② 釈迦・阿弥陀・弥勒・薬師の四浄土を描いた大壁4面があり、特に残りのよい西6号壁阿弥陀浄土図が有名であった。
- ③ 壁画の菩薩像の中には、インドのアジャンタ石窟群に描かれた壁画に類似する作品もあり、インドや初唐の様式を広く取り入れたスケールの大きい画風をあらわしている。
- ④ この壁画の焼損をきっかけに、伝統ある文化財を守る必要性が叫ばれ、1950年に文化財保護法が制定され、文部省の外局として文化財保護委員会が発足した。

[34] 法隆寺金堂壁画について、正しいものを選べ。(明治学院大:文・社会:98)

- ① 板の上に墨線のみで簡略に描かれた観音図で、大正時代に焼失した。
- ② 襖に華麗な色彩で描かれた涅槃図で、第二次大戦中に焼失した。
- ③ 外壁の上部に描かれた来迎図で、1960年代に焼失した。
- ④ 外陣の壁面に描かれた浄土変相図で、1940年代に焼失した。
- ⑤ 本尊の背後に描かれた曼荼羅で、昭和初期に焼失した。

[35] 高松塚古墳に関連して述べた文として誤っているものを選べ。(国土舘大:文・政経Ⅱ部:95)

- ① 玄室内には、青竜(東)・玄武(西)・朱雀(南)・白虎(北)の四神が描かれている。
- ② 高松塚は7世紀末～8世紀初頭の高松塚といわれ、終末期古墳に当たる。
- ③ 7世紀末～8世紀初頭には、大宝律令の制定や和同開珎鑄造、『古事記』等が成立した。
- ④ 高松塚は奈良県高市郡明日香村平田にあって、近くに天武・持統合葬陵がある。

[36] 高松塚古墳に関する説明のうち正しいものを選べ。(明治学院大:Ⅱ部:95)

- ① 狩猟する人物、馬などを線刻で描きだしたものである。
- ② 人物の姿勢には埴輪との共通点が指摘されている。
- ③ 四神、星宿、男女群像を彩色によってあらわしたものである。
- ④ 円、三角形などの幾何学文様を原色で描いたものである。
- ⑤ 弥勒浄土のさまを描いた変相図である。

[37] 四神について、誤っているものを選べ。(南山大:文:96)

- ① 古代中国より伝来した思想にもとづく東西南北を護る守護神。
- ② 東は持国天、南は増長天、西は広目天、北は多聞天。
- ③ 都城を定めるとき、四神相応の地が重視された。
- ④ 高松塚古墳の壁画や薬師寺金堂薬師如来台座等に見られる。

[38] 高松塚古墳壁画などに描かれた四神についての文として適当でないものはどれか。(近畿大:文芸:98)

- ① 中国の戦国時代からの思想にある四方をまもる守護神で、薬師寺の本尊台座にも浮彫の四神があらわされている。
- ② 青龍は、東方を守護する想像上の動物である。
- ③ 玄武は、亀と蛇がからみあう形にあらわされ、南方を守護する。
- ④ 白虎は、虎の姿にあらわされ、西方を守護する。

- [1] ④ [2] ① [3] ② [4] ③ [5] ① [6] ④ [7] ① [8] ② [9] ①
- [10] ③ [11] ① [12] ① [13] ③ [14] ② [15] ② [16] ④ [17] ④
- [18] ④ [19] ① [20] ① [21] ③ [22] ② [23] ④ [24] ③ [25] ③
- [26] ③ [27] ③ [28] ⑤ [29] ③ [30] ① [31] ② [32] ④ [33] ①
- [34] ④ [35] ① [36] ③ [37] ② [38] ③